

令和 4年 3月7日

関係者 各位

社会福祉法人セイワ
川崎授産学園
学園長 横山 裕一

新型コロナウイルス感染状況その後のご報告（第7報）

平素より当施設の事業運営にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、令和4年2月28日付第6報にて、当施設における新型コロナウイルスの感染状況をご報告したところですが、この度、陽性が確認されたご利用者様の療養期間及び濃厚接触の疑いのある方々の健康観察期間、さらに陽性となった職員の療養期間が、一部を除きそれぞれ終了し、通常通りの事業を再開しましたことをご報告いたします。

○川崎授産学園グループホーム関係

新たな陽性者は確認されず、グループホーム C(仮称)⑨⑬ご利用者様、グループホーム D(仮称)の⑩⑮ご利用者様は3月4日(金)まで、グループホーム D⑭⑯ご利用者様及び⑪世話人は3月6日(日)までの療養期間がそれぞれ終了し、全てのご利用者様の療養、健康観察期間が終了となりました。各ホームとも3月7日(月)より通常の生活に戻っています。

○知的障害者支援施設(通所)つつじ工房関係

その後新たな陽性者は確認されず、ホームページでご報告の通り生活介護及び就労継続支援 B型事業とも3月2日(水)より事業を再開しています。短期入所事業については、3月9日(水)から再開する予定です。なお、第5報で陽性判定を受けたご利用者様と職員は3月6日(日)までに多くが療養期間を終えておりますが、ご利用者様1名と職員1名につきましては3月8日(火)までの療養期間となっております。

○知的障害者支援施設(入所)つばき寮関係

既報の通り、3月1日(火)各フロア対応を解除して以降も感染者等はありません。なお、第4報で報告した女性フロアの職員1名の療養期間も終了し3月4日(金)に勤務しています。

これまでの間、ご利用者及びご家族の皆様、関係者の皆様、地域の皆様には、大変なご心配とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

今後とも、関係各所と連携を図りながら職員一体となり全力で新型コロナウイルス感染防止に取り組みますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。